

災害時にどこで？何が起きてる？を確認できる 災救マップを知っていますか？

災害は、いつどこで発生するか予測できません。また、現在どこで何が起きているかを地図上で確認できる「災救マップ」をご紹介します。

①危険箇所の表示

道路や建物の通行止めや危険箇所がマップ上に表示されますので、タップすると詳細を開くことができます。



②避難所の表示

避難所の場所が地図上で確認できます。また、タップすると避難所の開設状況や空き状況、避難所のインフラの稼働状況を確認することができます。



③各種情報の表示

ハザードマップに記載の浸水想定区域や土砂災害警戒区域を表示したり、注意報、警報、避難情報などの各種情報を表示できます。



災救マップはブラウザ上で動くため
アプリ等のダウンロードは不要です。



災救マップはこちらから
(<https://map.respect-relief.net>)

使用にかかわるご不明点は下記まで
総務課総務グループ
☎35-2111(内線213)

子どもたちにも防災について学んでもらうためにこんな取り組みを実施しています！

①防災教室の開催

町内小学校の5年生32人による防災教室が8月31日(月)に虹のプラザ「中会議室」で行われました。

当日は、下山田地域防災専門員による災害の種類や避難時の自分の行動についての講話や、児童がグループに分かれて災害時の行動を示したタイムラインを考えてみるなど防災の意識を高めていました。



②防災給食の実施

町内小学校3校で9月に「防災の日」があることから、町が各校に配置していた備蓄食品を実際に給食として食べてみる防災給食が実施されました。

当日は、レトルトパックに入ったカレーやコンポタージュなどが配られ、子どもたちは普段の給食との違いなどを感じながら、防災の意識を高めていました。



「いつか」に備えて、.. 町防災訓練を実施

掲載写真の説明

- ①救助・搬送訓練
- ②煙が充満した建物からの避難の仕方を学ぶ
- ③段ボールベッドを実際に組み立てる様子
- ④地区住民による初期消火訓練
- ⑤防災専門員による防災講話
- ⑥自衛隊による炊き出し訓練
- ⑦避難者受け付け
- ⑧尾花沢警察署による災害時に備えた備品の展示
- ⑨自主防災組織による放水訓練

大石田町防災訓練が9月27日(日)に大石田北小学校で行われ、海谷・岩ヶ袋の地区住民や消防団第3分団を中心とした町の消防団員など約190人が参加しました。

訓練は町内で大地震が発生し、全世帯が被災したとの想定で行われ、住民らの避難訓練や消防団と自衛隊による救助・搬送訓練、消防団員による一斉放水、炊き出し配付が行われました。

